

最終更新日: 2023 年 2 月 6 日

「基礎からスッキリわかる線形代数」(第 2 刷) 正誤表

	誤	正
p.36, まとめ	行列 A の列数と行列 B の列数一致するときのみ, 行列の積 AB が定義できる.	行列 A の列数と行列 B の行数が一致するときのみ, 行列の積 AB が定義できる.
p.38, 演習 1.13(14)	n 次正則行列 A, P に対して, $\text{tr}(P^{-1}AP) = \text{tr}(E_n)$ が成り立つ.	n 次正則行列 A, P に対して, $\text{tr}(P^{-1}AP) = \text{tr}(A)$ が成り立つ.
p.230, 文献を 追加,		21) Gilbert Strang : Introduction to Linear Algebra, Third Edition 3rd Edition, Wellesley-Cambridge Press, 2003. (邦訳) 「世界標準 MIT 教科書ストラング: 線形代数イントロダクション」(第 4 版), 近代科学社, 2015 年.